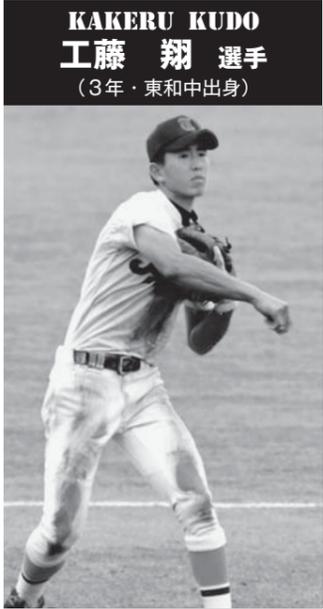


本市出身
選手10人

仲間とともに夢実現



KAKERU KUDO
工藤 翔 選手
(3年・東和中出身)

PROFILE くどう・かける
177cm 70kg / 右投左打
東和町米川2出身。米川小1年からスポーツ少年団「米川ジャイアンツ」で野球を始め、捕手、投手、遊撃手。東和中では仙塩東シニア(多賀城市)に在籍。東陵高では1年秋からベンチ入りし2年夏から正遊撃手に。新チームでの成績は29試合で打率.350。家族は両親(裕正さん・一子さん)と姉(早紀さん)、兄(将理さん)

26年ぶりの甲子園出場を決め喜ぶ東陵ナイン
部員65人のうち本市出身選手が10人います
(写真提供: 気仙沼市役所・広報広聴係)



TAKUTO ITO
伊東 拓人 選手
(3年・南方中出身)

PROFILE いたう・たくと
172cm 75kg / 右投右打
南方町山成出身。南方小3年からスポーツ少年団「南方小バリキーズ」で野球を始め、主に中堅手と三塁手。南方中では中堅手と捕手で、2年時に県中総体ベスト4に貢献。県選抜では外野手。東陵高では1年秋にベンチ入りし2年秋から正捕手に。新チームでの成績は29試合で打率.337。家族は両親(健悦さん・梢さん)と祖母(愛子さん)



登米出身
選手一覧
※学年は新学年
佐々木 広 (2年・津山中) 阿部 恵人 (3年・津山中) 日野 翔 (3年・津山中) 小野寺 直紀 (2年・南方中) 菅原 健太 (3年・南方中) 伊東 拓人 (3年・南方中) 及川 宥人 (2年・中田中) 阿部 貴弥 (2年・中田中) 佐藤 剛也 (2年・東和中) 工藤 翔 (3年・東和中)

気仙沼市にある私立・東陵高校が、3月21日から阪神甲子園球場(兵庫県西宮市)で開催される第86回選抜高等学校野球大会に出場することが決まりました。メンバーのうち、捕手の伊東拓人君(3年・南方中出身)と遊撃手の工藤翔君(3年・東和中出身)はチームの主力としてチームをけん引。同校26年ぶりとなる2度目の甲子園出場に大きく貢献しました。

東陵高校は昨年秋の県大会で準優勝。10月12日から岩手で開催された東北大会では、久慈工業(岩手)、角館(秋田)、青森山田(青森)を破り決勝に進出しました。

決勝では八戸学院光星学院(青森)に敗れたものの準優勝と躍進。今年1月24日に大阪市内で開かれた出場32校(一般選考29、21世紀枠3)を決める選考委員会で、東北から八戸学院光星とともに一般選考枠で選ばれ「春のセンバツ」甲子園出場を決めました。同校野球部には、主力の伊東、工藤の両選手をはじめ、本市出身の選手が10人在籍。仲間とともに甲子園出場という大きな夢をかなえました。全国球児の憧れ、夢の甲子園という晴れ舞台に立つ選手たちの活躍が期待されます。

感謝の気持ちで夢舞台に臨んで



南方中野球部コーチ
声名 徳彦さん
(南方町・細川)

南方中の卒業生3人が甲子園に行きます。本当にうれしいですね。野球を続けるのも甲子園に行けるのも周囲の支えがあってこそ。子どもたちには感謝の気持ちを持って、甲子園という夢舞台に臨んでほしいと思います。東陵高校野球部の千葉亮輔監督は野球部の同級生。震災の津波で大きな被害を受けた気仙沼の人たちを元気づけられるような姿を見せてほしいですね。

母の思い

— Message —

家族全員の夢かなう自分らしいプレーを

工藤翔君の母・一子さん
(東和町・米川2)

東北大会で準優勝したときから甲子園出場が決まるまでは、毎日が本当にドキドキでした。出場が決まると、地域の方々をはじめ本場に多くの人からお祝いの声を掛けていただき感謝しています。小学校入学前からキャッチャー用具を欲しがらぐらい野球好きな子。野球に関しては「できない」という言葉は



工藤さん家族(右が一子さん、隣が裕正さん)

絶対言わない子でした。二つ上の兄(将理さん)の背中を追うように父親(裕正さん)がコーチを務めるスポーツ少年団で野球を始め、中学、高校も兄と同じチームに。甲子園出場は家族全員の夢でした。勝ち負けは二の次。自分らしいプレーをしてほしいですね。

甲子園へ人一倍の思い 家族みんなが楽しみに

伊東拓人君の母・梢さん
(南方町・山成)

甲子園出場が決まるまでは、本人以上に気が気ではありませんでした。出場決定の知らせは、高校にいた夫(健悦さん)が連絡をくれました。本当に夢のようです。子ども頃から野球に対しては本心にまじめな子でした。



伊東さん家族(右から健悦さん、梢さん、愛子さん)

甲子園への憧れも人一倍強かったようです。高校入学前の春に、センバツの21世紀枠で出場する石巻工業の応援バスに乗り、一人で甲子園大会を見にいったほどです。現在は甲子園出場に向けて保護者会でも準備に追われていますが、家族みんなで応援に行くのを楽しみにしています。